

東日本大震災からの復旧・復興について

平成23年3月11日14時46分頃、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生し、仙台管内では最高震度6強を観測しました。また、太平洋沿岸中心に高い津波を観測し、東北地方から関東地方まで大きな被害が発生しました。仙台管内では仙台港で約7.2mの津波の痕跡が確認されました。津波到達距離は、最大で内陸に6kmに達し、浸水区域は327km²で県土の4.5%が浸水し、仙台管内では仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、亶理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町が浸水しました。

● 東日本大震災による仙台管内の農地・農業用施設等被災概況

市町村名(6市7町1村)	主な工種等 ※国直轄災害復旧事業を含む
仙台市	農地1,875ha、用排水機場50箇所、農集排15箇所 ※
塩竈市	農地海岸2,366m
名取市	農地1,588ha、用排水機場52箇所、農集排2箇所 ※
多賀城市	農地68ha、頭首工2箇所、橋梁、農道
岩沼市	農地1,240ha、用排水機場23箇所、排水路 ※
富谷市	ため池2箇所、用排水路88m
亶理町	農地2,711ha、用排水機場35箇所、排水路、農地海岸 ※
山元町	農地2,164ha、用排水機場39箇所、排水路、農地海岸 ※
松島町	農地海岸1,298m、農地64ha、排水路、頭首工
七ヶ浜町	農地122ha、用排水機場15箇所、ため池10箇所
利府町	ため池3箇所、道路278m
大和町	ため池32箇所、農集排1箇所、農地50ha
大郷町	農集排1箇所、排水路、ため池27箇所、頭首工
大衡村	ため池3箇所
津波被害農地	8,935ha(管内津波被災市町の耕地面積19,062haの約5割、県全体津波被害農地14,341haの約6割) 仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、亶理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町



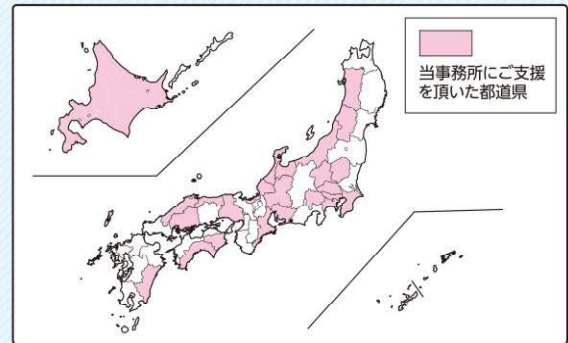
仙台市 荒浜 (平成23年3月)



岩沼市 東川排水路 (平成23年3月)

● 地方自治法に基づく派遣職員の活躍

仙台管内の被害が大きく、農地整備や換地業務などの復旧・復興業務に携わる職員が不足したため、当事務所には、地方自治法に基づき、平成23年度から令和2年度までに1都1道22県から延べ258人の職員を派遣していただきました。派遣職員の方々の活躍により、当管内の復旧・復興は大きく前進しました。



● 農地海岸堤防の復旧状況

(早川西農地海岸・松島町)



(平成23年3月)



(平成27年7月)

● 国直轄事業及び県営災害復旧事業

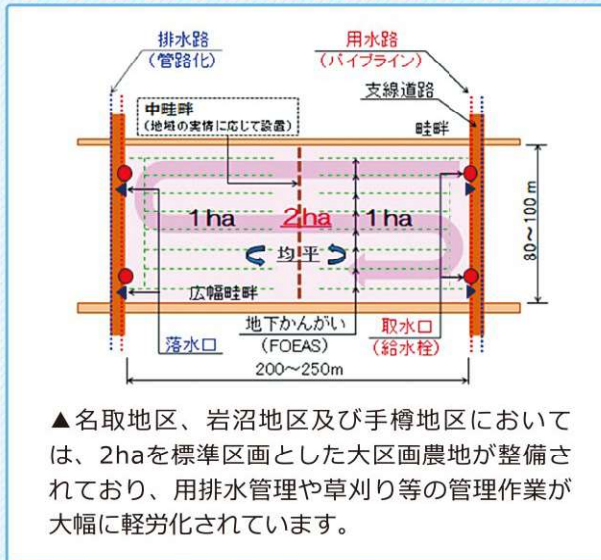
	除 塩		農 地		農業用施設		農地海岸	
	事業量 (ha)	総事業費 (百万円)	事業量 (ha)	総事業費 (百万円)	事業量 (箇所)	総事業費 (百万円)	事業量 (箇所)	総事業費 (百万円)
国直轄事業								
仙台市・名取市・岩沼市 (名取川地区)	—	—	—	—	18	15,474	—	—
仙 台 市 (仙台東地区)	1,393	677	1,810	17,266	92	32,120	—	—
亶理町・山元町 (亶理・山元地区)	—	—	—	—	26	12,268	—	16,295
県営災害復旧事業								
仙 台 市	48	23	—	—	—	—	—	—
塩 竈 市	22	65	22	557	2	49	42	9,577
名 取 市	1,173	344	579	3,412	43	443	—	—
岩 沼 市	845	296	662	2,213	37	719	—	—
亶 理 町	1,300	386	981	6,946	51	1,447	—	—
山 元 町	892	354	1,005	3,875	21	3,070	—	—
松 島 町	19	36	7	75	19	1,035	12	4,391
七ヶ浜町	121	66	126	685	32	1,136	—	—
計	4,453	1,571	3,382	17,817	267	9,128	54	14,100

農山漁村地域復興基盤総合整備事業(復興交付金事業)

東日本大震災復興特別区域法に基づく復興交付金事業の基幹事業のひとつである農山漁村地域復興基盤総合整備事業を県営事業として実施しました。ほ場の大区画化等の基盤整備を行い、農地の面的な集約及び経営規模の拡大による競争力のある経営体の育成を支援します。

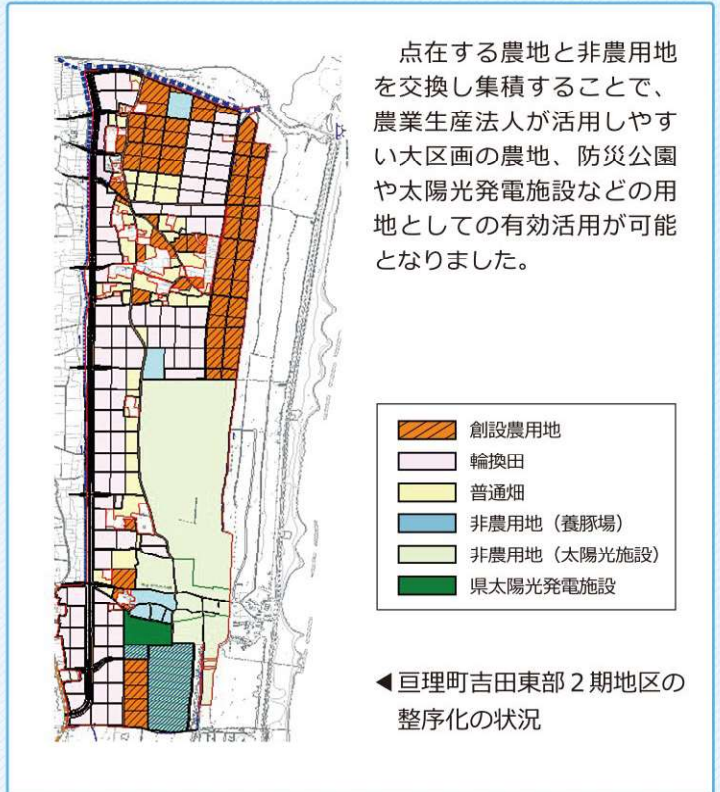
※事業地区、総事業費等は裏面地図の左下の凡例を参照。

● 新たな標準区画



荒浜北部地区（亶理町）整備後の農地

● 土地利用の整序化



農村地域復興再生基盤総合整備事業(復興再生事業)

震災による津波被災地だけではなく、広域的な地盤沈下等の被害を受けた地域も含めて一体的な整備を図ると共に、農地の排水不良や用排水施設の維持管理経費増等に対処するため、太陽光発電施設整備や水管理システム整備などを行うことで、復興を円滑かつ迅速に推進し、安全で安心して暮らせる地域の再生を目指します。

※事業地区、総事業費等は裏面地図の左下の凡例を参照。



水管理システム（亶理・山元地区）

太陽光発電施設整備

当管内では平成29年3月に完成した2か所（岩沼藤曾根、亶理・山元第2）の太陽光発電所に加えて、新たに仙台東太陽光発電所が完成し、震災により増大した維持管理費（電気料金）に対する農家負担の軽減が図られています。



亶理・山元第2地区太陽光発電所